

まさき夢づくりだより

<http://masaki-com.org>

発行 正木コミュニティセンター・まさき夢づくり振興会



**平成29年度
まさき夢楽集(講座)修了。
ご参加いただいたみなさん、
ありがとうございました。**



子どもクッキング教室
5年生



子どもクッキング教室
6年生



子ども
プリザーブドフラワー教室



レクリエーション大会



健幸☆
リズムエクササイズ&扇太極拳



健幸☆
イキイキ自力整体



プリザーブドフラワー
アレンジ講座



男の手料理毎日ごはん



健幸☆料理講話



子ども三味線教室

平成29年度のまさき夢楽集(講座)が3月をもって修了しました。本年度もたくさんの方がご参加ください、参加者は延べ1000人となりました。本当にありがとうございました。

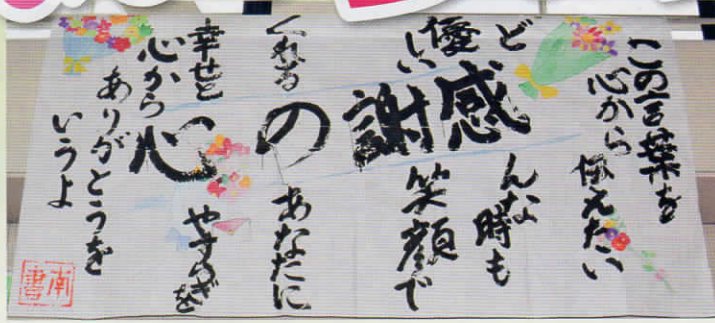
今年度の講座受講生の中から、数人の方が「まさき夢まつり」に出演してくださいました。実は2回目の出演でしたが、「観客の中から、一緒に参加したい!」と声を上げていただくほどの盛り上がりでした。また、親子三味線教室の子どもたちは、毎月の練習に加え、文化センターの「ランチタイムコンサート」、「邦楽協会の発表会」、「まさき夢まつり」と積極的に人の前で演奏するということにチャレンジしてくれています。親子三味線教室が始まった当初は下を向いて恥ずかしそうに演奏していた姿が、今では背筋を伸ばし、凛とした姿で演奏してくれています。

そのほか、講座を卒業して、サークル移行へと進んでくださる方もいらっしゃいます。生涯学習活動を通じて、町内活動への積極的参加につながっています。皆さんの生活の中で、当講座が何かの力になってくださることを願っております。

次回30年度まさき夢楽集(講座)は6月スタートを予定しております。内容が決まり次第、広報と回覧でお知らせします。ご興味のある方は是非ご参加ください。

第34回

まさき夢まつり



正木町四大行事の締めくくりとして、平成30年2月25日(日)正木小学校体育館において、まさき夢まつりを開催しました。天気と寒さが心配されましたが、延べ二千人ほどの人が出がりました。正木コミュニティセンターを利用されるサークルの皆さんを中心に、正木小学校、羽島中学校、特別支援学校、まさきこども園、ひかり泉こども園、そのほか町内各種団体の活動紹介を展示させていただきました。



正木町献血クラブ



また、今年には羽島市防災研究会による、防災実験や起震車による地震体験コーナーも開催されました。大人から子どもまで、揃って防災について学ぶことができました。

正木町献血クラブの献血コーナーでは61名の方が献血にご協力してくれました。ご協力、ありがとうございました。

羽島市防災研究会



岐阜県地震体験車

長年にわたり、正木町の発展にご尽力いただき、有難うございました。まさき夢まつり会場にて表彰させていただきました。

今後とも正木町の繁栄のためにご協力をお願いします。



平成29年度表彰者

- まさき夢づくり振興会
正木町自治会 表彰者
- 豊島 信征
 - 飯田 直美
 - 栗山 浩幸
 - 丹羽 麻未
 - 武藤 清香
 - 正木町老人クラブ連合会 大西 智恵子
 - 正木町文化芸能振興会 井口 美好
 - 青少年育成部会 少年隊 山田 琴萌
 - 魚住 将太
- 敬称略・表彰順

愛知県立木曾川高等学校総合実務部の皆さんが、手作りのイタセンパラかるたによる、かるた大会をプログラムのお昼休みに開いてくれました。
 参加した子どもたちは大盛り上がりでした。高校生の皆さん、ありがとうございました。



まさき夢まつりは出展、出演者の方ももちろん、バザーの運営、駐車場の整理、会場設営に携わる役員、小中学校、こども園、支援学校の先生方、並びにその保護者の方々、正木町のほとんどの世代の、様々な立場の方々の力で開催されています。正木町の一年間の集大成といっても過言ではない行事です。お集まりくださった皆様、本当にありがとうございました。

子どもたちが大人になった時に、子どもの頃の夢まつりを思い出しながら、家族を連れて訪れ、運営側になって参加できるそんな行事として今後も受け継がれていけたらいいと思います。

関係者の皆様、町民の皆様、一年間、ありがとうございました。



社協正木支部より

「正木子ども広場」って何？

一昨年度、正木町の放課後児童教室をご利用の方々に、祝日の児童の過ごし方について、アンケートを実施しました。その結果、大人のない自宅で過ごしている児童が少なくないということがわかりました。

社協正木支部では、こうした児童が安心して集える場所の設置・運営を行うことになりました。それが、「正木子ども広場」の始まりです。

第1回 2月12日(祝)

- ♪ ペットタン・コネコネ♪ 陶芸作り♪
- ♪ ワアワアア♪ キャーキャー♪ 手品見学♪



一日楽しく過ごすごことができた。

第2回は 3月21日(祝) 体操とお母さんに宛てた絵手紙作りです。

私たちは安心・安全な町づくりに努めています。

正木町の先輩

第12回



三ツ柳区 江崎 裕さん

第12回の正木町の大先輩は三ツ柳区長・横山泰さんにご紹介いただいた、三ツ柳区にお住まいの江崎裕さんです。

まさみん（以下**ま**）本日はお時間をいただいたて、ありがとうございます。江崎さんは、昭和22年5月25日生まれの御年70歳でいらつしやいます。大先輩とお呼びするには少し早いかも知れませんが、江崎さんはなんと平成11年から、正木町の交通安全委員としてお努めいただいています。現在は交通安全協会正木支部の副支部長をされているそうですね。

江崎さん（以下**江**）はい。日、コッコツと地域の安心・安全の確保のために草の根運動をしています。今年で19年目になりました。

ま19年目！そんなに長きにわたって活動していただいでい

たら、ご苦労も随分おありだったのではないですか？

江私より、御苦労されている方はたくさんいますから、私だけ苦労しているわけではありませぬ。地域の安全を守るには、「やらなくてはならない大切なこと」がいくつかあります。まず、朝、道路に立つて、子どもたちの登校を見守ることが一番大切だと私は考えます。さすがに、真夏の見守りは汗が止まらなくなつて、正直、まいったなあと思うこともありますが、子どもたちの安全を思うと、見守らなくてはならないという思いで見守りを行っています。

ま交通安全委員さんのおかげで、子どもたちは安心して登校できていますね。

江他には道路のカーブミラー磨きなどの道路環境の整備、地域安全防犯パトロールの協力、各地域行事の駐車場誘導などの協力や高齢者宅の家庭訪問など、裏方の仕事ばかりですが、こういった地道な活動こそが、「やらなくてはいけない大切なこと」だと思って活動しています。それでも事故

や事件に巻き込まれるのは子どもや高齢者が多いです。防ぐのは非常に難しいと痛感しています。

まこの記事はちょうど、新生活が始まる頃に掲載されます。何かメッセージをお願いします。

江とにかく、車に気を付けて、事故に気を付けて。命はひとつ、命は売っていません。替えもありません。子どもたちには自分の命を自分で守れるように成長してほしいです。

ま江崎さんは終始シャイな様子で遠慮気味にお話ししてくださいました。心に響くメッセージを残してくださいました。本日はありがとうございました！

そして、この正木町の大先輩のコーナーですが、12区ご紹介させていただきました。インタビュをお引き受けいただいた皆さん、ご紹介いただいた区長さん、ありがとうございました。そして、読んでくださった町民の皆様、ありがとうございました。

お知らせ

「正木書道教室」サークル 会員募集

正木書道教室では会員の募集を行っています。

毎月第2・4水曜日
午前9時30分～11時30分
正木コミセン2階集会所
興味のある方は、お気軽に見学に来てください。

《問合せ先》

正木書道教室

代表 飛田 武昭

☎ 391-7055



正木小学校校区 ドッチボール大会

結果発表!!

高学年男子の部

優勝 不破一色B
準優勝 合同
第3位 曲利A

高学年女子の部

優勝 須賀B
準優勝 曲利C
第3位 合同A

低学年の部

優勝 曲利F
準優勝 曲利G
第3位 不破一色D



平成29年11月12日(日)に正木小学校グラウンドにおいて、正木小学校ドッチボール大会が開催されました。

爽やかな天候の下、子供たちは汗をいっぱいかけながら、熱戦を繰り広げました。